

**令和6年度 施設指定管理者  
モニタリングレポート(年次評価報告書)**

施設名	大宮児童館
指定管理者名	セリオ・ALSOKビルサービス共同事業体
指定期間	令和2年 4月 1日 ~ 令和7年 3月 31日 (2期5年目)
所管課	子育て支援課

### 1 業務履行の確認・評価

適正な施設の運営・維持管理が行われているか。	年次評価
	B
<b>【施設の運営に関する基本的事項】</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童館ガイドラインに基づく運営を行うとともに、市の運営ルールに沿った形での運営を行っている。</li> <li>・シフトの管理を館だけでなく、東海本部事務局及び本社放課後管理課でも行い、適正な人員配置で児童館運営を行っている。また、シフトに急な欠員が出た場合は、施設間内もしくは、他施設間で急時にも対応できる体制を整えている。</li> <li>・利用者数が前年度比▲14.6%であり(全館平均▲16.4%)、その大きな要因として乳幼児の利用が減ったことが考えられる。</li> </ul>	
<b>【自主事業に関する事項】</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・継続事業だけでなく、多くの新規事業を実施した。文化系、体育系ともに工夫を凝らした事業を行った。</li> <li>・複数年度契約にふさわしい安定した運営を行うとともに、市直営での運営方法を継承しつつ、民間事業者による指定管理者として、個人情報の取り扱いをより厳重にするなど新しいことにも取り組ん</li> </ul>	
<b>【施設の維持管理業務に関する事項】</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日々の清掃業務などは、職員間で明確なルールを定め、手落ちのない対応をとっている。</li> <li>・施設に関して、異常や不具合等を発見した場合は速やかに市に報告を行い、市と協議の上、修繕を行うべき内容については即座に修繕を実施した。</li> </ul>	

### 2 サービスの質に関する評価

提供するサービスの水準が確保されているか。 また、サービスの向上が図られていたか。	年次評価
	A
<b>【利用者アンケート(満足度調査)に関する事項】</b>	
<p>＜調査の概要＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・10月と年度末に利用者アンケートを実施。</li> </ul> <p>＜調査結果の概要＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者からは温かい感謝の言葉や満足の声が多く寄せられており、特に職員の丁寧な対応や幼児向けの体操教室の充実が高い評価を受けている。</li> <li>・施設面では「ジャングルジム」や「マット」、「ボールプール」のように、自宅ではできない遊びの充実を望む声があった。</li> </ul>	
<b>【自主事業に関する事項】</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・他の児童館と合同で事業を行うなど新たな取組に挑戦している点は、協働による学びや交流の幅を広げる意義がある。</li> <li>・地域ボランティアと連携し、お抹茶会や日本舞踊などの伝統文化を体験できるイベントを開催した点は特色が際立っている。</li> </ul>	
<b>【サービス水準や利用環境に関する事項】</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・窓口対応について、来館する保護者や児童の対応を丁寧に行っており、利用者の来館についても、リストでの管理を徹底している。また、施設職員から積極的に関わりを持つことで利用者との良好な関係を構築することを意識し、利用者が帰る際には事務室から出ての声掛け、見送りを行っている。</li> </ul>	

### 3 サービス提供の継続性・安定性に関する評価

健全な収支状況のもと、継続的・安定的にサービスが提供されているか。 また、団体の経営状況は健全か。	年次評価 A
<b>【施設の収支状況に関する事項】</b> ・指定管理料(令和6年度決算額16,229,000円)の中で、事業収支は黒字になっており、継続的にサービスを提供できている。	
<b>【団体の経営状況に関する事項】</b> (株)セリオの経営状況の分析 ・第20期(2024年4月1日～2025年3月31日)の損益計算書では、売上高が前期より増加している。 ・売上高から売上原価と販売費及び一般管理費を差し引いた営業利益金額、当期純利益金額も前期より増加している。 ・貸借対照表の純資産の合計から、財務内容は健全であると言える。	

総合評価	A	<b>【審査委員会コメント】</b> 他館との合同事業は協働の可能性を広げるとともに、柔軟な運営や創意工夫を示すもので高く評価される。また、地域ボランティアと連携した伝統文化体験イベントは、地域との繋がりを強化し、参加者に貴重な学びの場を提供した。さらに、経験豊富な職員に対する利用者の安心感は、運営の安定性と信頼構築に寄与している点で重要である。加えて、ブログやインスタグラムを活用して情報発信を行うことで、館運営への理解促進に効果を発揮している。 一方で、乳幼児の利用者数が前年度に比べて減少している点は課題であり、今後はインスタグラムやブログなどのデジタル媒体をさらに活用し、より多くの家庭に情報が届くよう周知方法に一層の工夫が望まれる。併せて、合同事業の拡充などを通じて地域から親しまれ信頼される児童館を目指すことが期待される。
------	---	--

#### 【年次評価】 (評価基準)

S (優 良) : 区分評価が全てA以上、かつSが過半数以上。

A (良 好) : 区分評価が全てA以上。

B (課題あり) : 区分評価にBがあった。

C (要改善) : 区分評価にCがあった。

#### 【総合評価】 (評価基準)

S (優 良) : 市の要求水準を上回るサービスが提供されている。

A (良 好) : 市の要求水準に沿ったサービスが提供されている。

B (課題あり) : サービスの内容の一部に課題がある。

C (要改善) : サービスの内容に改善が必要である。